

令和 9(2027)年度 4 月入学 (令和 8(2026)年度 10 月入学を含む) 大学院入試における英語試験についてのお知らせ

令和7年12月

大阪大学大学院情報科学研究科

※不測の事態(自然災害や感染症の全国的な拡大等)により、本お知らせの内容から変更することがあります。最新の情報は、本研究科ホームページにて適宜確認してください。

○ 情報基礎数学専攻

当専攻では、原則として英語試験を実施しません(TOEIC 等は利用しません)。なお、英語特別コースの入試は実施しません。

○ 情報数理学専攻

○ コンピュータサイエンス専攻

○ 情報システム工学専攻

○ 情報ネットワーク学専攻

○ マルチメディア工学専攻

○ バイオ情報工学専攻

当専攻では、入学試験に際して、英語筆記試験は実施せず、TOEIC 等の成績を利用します。

夏季に実施する博士前期課程の一般選抜、学部3年次を対象とする特別選抜、及び外国人留学生対象特別選抜については、令和6年7月以降に TOEIC 公開テストを受験した成績のみが有効です。過去に受験した人は受験日を確認してください。また、受験した経験がない人は、出願時に成績提出が間に合うようできるだけ早く受験してください。

なお、TOEIC の成績の提出が困難な場合は、令和6年7月以降の TOEFL の成績でも提出可能です。

英語特別コースについては、TOEIC、TOEFL 又は IELTS のいずれか1つの成績を利用します。6月に実施する博士前期課程英語特別コースについては、令和6年5月以降に TOEIC 公開テスト、TOEFL 又は IELTS を受験した成績のみが有効です。過去に受験した人は受験日を確認してください。また、受験した経験がない人は、事前審査までに成績提出が間に合うようにできるだけ早く受験してください。

提出の際は、TOEIC の公式認定証 (Official Score Certificate、「デジタル公式認定証を印刷したもの」または「紙の公式認定証の原本」、TOEFL の受験者用スコアレポート (Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report、自身の ETS アカウントからダウンロードできる受験者用スコアレポートを印刷したもの)、IELTS 成績証明書 のいずれか1つが必要です (IELTS 成績証明書が提出できるのは英語特別コースのみです)。

なお、スコアの改ざん等を行った者は、入学後であっても入学を取消したり、当該課程の学位取得後であっても学位を取消することがあります。

また、団体特別受験制度 (TOEIC-IP、TOEFL-ITP テスト)、TOEIC Speaking & Writing Tests、TOEIC Speaking Test、TOEIC Bridge Test 及び IELTS General Training Module により受験した成績は認めません。

おって、博士前期課程外国人留学生対象特別選抜及び博士前期課程英語特別コースを受験する人で、例えば、英語を母語とする人、すべての授業が英語で行われている大学を卒業または卒業見込みの人について、TOEIC、TOEFL 又は IELTS (IELTS は英語特別コースのみ提出可能) の成績提出を免除する場合があります。詳細な内容については、各自で必ずできるだけ早めに受入予定教員に直接お問い合わせください。

【英語筆記試験を実施せず、TOEIC 等の成績を利用する専攻共通注意事項】

- 注意：
1. 成績提出は出願時とします。(博士前期課程英語特別コースについては事前審査に必要です)
 2. TOEFL iBT テストのスコアについては、Test Date スコアのみを出願スコアとして活用し、MyBest スコアは活用しません。
 3. このお知らせに記載がない選抜の TOEIC、TOEFL 又は IELTS の成績の取り扱いについては、当該学生募集要項で確認してください。